

# 忘れ得ぬこと

王 前(中華人民共和国)

情熱に火がつく

今もつてほほ6年も仙台に居たことを信じられない思いです。

東北大学の大学院で博士号を完成させる機会に恵まれたこと、博士号を取得する間、そしてその後も川



松島の景色を堪能する筆者

添研究室のすばらしい科学者とともに働くことが出来たこと、そして気取らない上品な人々の住む美しい仙台的町で研究生生活を送ることができたことは幸運であり感謝しています。

夫と私は東北大学金属材料研究所の川添先生の研究室に入るため1997年日本にきました。

仙台に着いて5日後、夫の仲間の一人が私の家族を仙台港の見学と水泳に連れて行ってくださいました。私は中国の内陸にある重慶市で生まれましたので、海の美しい景色を見るのは初めての経験でした。

その後、私は青森大学で聞かれることになった川添グループを中心とした公開研究セミナーへの参加を勧められました。そこで休憩時間に、先生は、私の中国での生活や仙台の様子などを慈父のように聞いてくださいました。また研究の計画や

材料科学の最先端の事柄についても話してくださいました。私は先生の

人柄と知性にとても心を打たれました。先生とのミーティングはとて

も有難いものでした。先生に対する感謝の気持ちは私の人生の根幹部分をゆるがせ、科学の本質について

もっと知りたいと思う私の情熱に火をつけました。

## 研究で受賞

やがて日本の生活にもなれ、日本文化にも親しみを覚え始めた頃、仙台市民会館で行われていた日本語クラスに入りました。そして半年もすると少しずつ日本語を話せるようになり嬉しく思いました。

翌春3月末、我々の研究室の建物のある5本の桜が満開になった頃、先生は研究室の花見を仙台市の三神峰公園で開き、私たち夫婦と息子も招いてくださいました。先生



研究室で資料に目を過す筆者

は主婦としての生活をたずねて下さり、研究者として専門分野の経験を深めるよう励ましてくださいました。先生は花見の後、私たち夫婦を研究室に招いて黒板に研究プランを書いてプリントアウトしてくださいました。そして先生はすぐに具体的な研究を始めるようおっしゃいました。その日を期して私は計算材料学の研究をスタートさせたのです。

先生のアドバイスと根気強いご指



アメリカ ヴァージニア州リッチモンド市で。

導によつて、何度にも不測の事態や苦しさを乗り切ることが出来ました。私が道に迷いそうになったとき、いつでも先生は時宜にかなったアドバイス、的を射たコメントで進むべき道を明らかにしてくださいました。その結果2000年3月には日本金属学会から、2000年8月にはアジア計算材料科学コンソーシアムからそれぞれ賞をいただきました。

もうひとつ忘れられないことは、運転免許を取りに自動車学校に通っていたときのことです。仮免を取る段階になつて難しく分からない日

本語があつたとき、先生は、毎日午後のティータイムの時に丁寧に裏話も交えて合格するように手伝つてくださったのです。困ったときにはアドバイスや勇気付ける言葉をかけてくださいました。嬉しいときには喜びあふれる笑顔と言葉とともに喜んでくださいました。

日本にいる間さまざまな料理を食べましたが私は日本食が好きです。特に川添研究室の芋煮会で出た鍋料理が好きです。箸を置くにはあまりにもおいしくついつい食べ過ぎてしまいました。またいつか芋煮会ができれば良いなと思つています。

#### アメリカでの活躍

2002年5月、私はアメリカ合衆国ヴァージニア州立大学に准教授として入ることになり、家族とともに移動しました。研究室の主任教授は、米国物理学会でとても有名なインド人のジエナ先生です。川添先生の旧友でもあるジエナ先生は、御家族共々、私の家族全員を暖かく見守り育てて下さっています。そのおかげで、安心して研究に没頭することが出来ています。私の研究内容は、通信産業のための次世代材料と考えられているスピントロニクス材料(注)が中心です。

また、今は外国の石油に依存している燃料ですがエネルギー・環境問題解決のために商業的にも採算の合う水素燃料を開発する研究にも参画しています。さらに、ナノ粒子を使って新しいガン治療法を開発することも研究しています。1998年に川添研究室でこの研究を始め、以来、順調に進展し、今でも重要な研究テーマの一つになっています。

私はアメリカ物理学学会の有名な著名な国際学会誌に70本程の論文を掲載してきました。我々の研究はメディアの注目を集め、米国科学アカデミー誌の表紙を飾ったこともあり、さらに、これらの業績により、私は多くの科学雑誌のレフリーとしても活動するようになりました。

#### 幸せな生活

米国では、日本で言えばとても大

きな家を買うことが出来ました。しかし、米国ではこれは特別なことではなく、話題になったサブプライムローンで購入された家としても、日本人から見れば不当に安価です。ヴァージニアは緑の多い歴史のある美しい町です。そのゆったりとした家に家族で住み、週末には家族で米国中の観光地をドライブしています。とても幸せな生活です。

私はアジア計算材料科学コンソーシアム等の学会に参加するため、2007年3月と2008年2月に川添先生に呼んでいただき、再び仙台を訪れる機会を得ましたことをとても幸せに思っています。私は仙台の美しさ、特に日本三景の松島には本当に心を打たれました。仙台を第二の故郷と思つています。仙台がいつでも美しい町であることを祈つてお祈りします。

#### プロフィール

中華人民共和国・重慶市生まれ。  
中華人民共和国・西南大学理学部卒業後、中国合肥の安徽大学で修士号を取得。その後1998年1月から2002年4月までの4年間を東北大学理学研究科・金属材料研究所計算材料科学研究室で助手として物性理論の研究・多元クラスターの構造に関する研究・BN ナノチューブの構造と電子状態の研究に専念し、博士号を取得。  
その後アメリカ合衆国国籍を取得し、現在アメリカ合衆国ヴァージニア州立大学理学部物理学教授。  
アメリカ合衆国ヴァージニア州で夫と仙台で生まれ育った息子との3人暮らし。

協力/NPO法人科学協力学際センター

(注) 今までの「電流」は電子の電荷の流れを利用したもので、1アンペアには1億の1億倍に上る個数の電子が含まれている。電子には電荷の他にスピンという性質があり、それを活用して、電子1個ずつを単位とした究極の省エネルギー通信を可能とするのがスピントロニクスである。

仙台発・大人の情報誌

# りらく

4月号  
Apr. 2008

定価 500円

## 桜並木の散歩道

宮城・山形・福島・岩手の桜並木を訪ねて

●特集 花より旨いもん

## まんじゅう物語

●りらく通販倶楽部

シヤパンモダニズム 作務衣

